

# PRESS RELEASE

2014年2月21日【参考日本語訳】

## アルカテル・ルーセント、仮想化ネットワーク機能のスイートを提供、 通信事業者をモバイル・ウルトラブロードバンドの次のフェーズへと導く

仮想 EPC、IMS、および LTE RAN を含むアルカテル・ルーセントの大胆な NFV ロードマップは、  
モバイル・ネットワーク事業者の効率、応答性、およびイノベーション能力を高める

**【2014年2月19日、パリ発】** アルカテル・ルーセント (CEO: ミシェル・コンブ (Michel Combes)) は、仮想モバイル・ネットワーク機能に必要な Evolved Packet Core (EPC)、IP Multimedia Subsystem (IMS)、および無線アクセスネットワーク (RAN) 機能のポートフォリオを提供することによりクラウドへの拡張を推進しています。モバイル通信事業者はこれらのネットワーク・アプリケーション展開を通じて飛躍的な拡張性と柔軟性を獲得し、新しいサービス開発におけるイノベーション、大規模な展開の迅速化、および新市場への参入を、さらに敏速で効率的に、かつ優れた応答性の下に実現できるようになります。

[アルカテル・ルーセントのネットワーク機能仮想化 \(NFV\) ポートフォリオ](#)にはネットワークに関する技術的洞察とクラウド分野での能力が組み合わせられ、運営面での成果やサービスの完全さに関して妥協することなく、仮想化に向けた複雑な移行過程の間を通じてお客様をガイドします。すでに 20 社のサービスプロバイダと共同でネットワークへの NFV 導入が推進されています。アルカテル・ルーセントと中国移動 (チャイナモバイル) は、バルセロナの Mobile World Congress (MWC) 内中国移動 (チャイナモバイル) のブース (Hall3 A10) において、仮想化された概念立証 LTE RAN Baseband Unit (BBU) とアルカテル・ルーセントの次世代 NFV プラットフォームである CloudBand 2.0 によりクラウド化された、Virtualized Evolved Packet Core (vEPC) 経由の音声とビデオ配信デモを実施します。アルカテル・ルーセントの仮想化ポートフォリオは、アルカテル・ルーセントのブース (Hall 3 3K10) にて展示されます。

モバイル・サービスプロバイダーにとって、NFV はイノベーションをより早くそして容易にし、同時に LTE など完全に IP のネットワーク・インフラストラクチャへの投資から最大限のリターンを生み出すというメリットをもたらします。ネットワーク自動化が実現すると共に、リソースを効率的に使用したうえで、サービス規模の迅速な拡大や縮小が可能になります。ボイスオーバーLTE (VoLTE)、ウェブ・リアルタイム・コミュニケーション (Web RTC)、企業向けのセキュリティの確保されたモバイル通信、M2M コミュニケーションをはじめとしたサービスの最適化も実現します。またこれらに加え、NFV はこれらのサービスや新しいサービスの提供に必要な期間を短縮し、コストを削減します。

11 月に開催した Annual Technology Symposium において、アルカテル・ルーセントはクラウドへの移行に関する自社のビジョンを定義付け、クラウドの柔軟性を活用した、オープンな産業またはキャリアグレードの仮想ネットワークを使う、性能、信頼性、および拡張性を高めたさらに優れたクラウドを構築するとしました。本日の発表では、機能を担うソフトウェアをその基盤であるハードウェアから最適な方法で分離することにより、ハードウェアから独立したキャリアグレードの仮想モバイル・ポートフォリオが紹介されました。これにより

OpenStack などの業界イニシアティブを活用し、管理、オーケストレーション、インフラストラクチャ、およびネットワークング・エレメントを含む NFV プラットフォームを運用することが可能になります。この仮想化ポートフォリオには以下のものが含まれます。

- [virtualized Evolved Packet Core\(vEPC\)](#) - 加入者と加入者がアクセスするサービスの認証と管理、および通信事業者のネットワーク内やより広いインターネット全体での極めて大規模なサービス構築とそれへの接続を、加入者が要求する品質と速度の下で自動化します。アルカテル・ルーセントの vEPC は、世界最大規模のモバイル・ネットワーク事業者で立証されたソフトウェア基盤を活用しています。現在は vEPC を使った 5 件の試験運用が顧客と共に進められています。
- [仮想化 IMS\(vIMS\)ソリューション](#) - IP ネットワーク経由でリッチなマルチメディア・サービスのポートフォリオを配信する、クラウドのための通信プラットフォームです。アルカテル・ルーセントの vIMS は新しいオープンなクラウド技術を活用し、同時に最大規模の通信ネットワークにおいて 100% のアベイラビリティを確保してきた、大規模な運用経験に基づく高いパフォーマンスを維持しています。アルカテル・ルーセントの vIMS はすでに顧客のネットワークへの展開が開始され、現在は 8 件の vIMS クラウド試験運用が顧客の下で進められています。
- [仮想化された RAN ポートフォリオ](#) - 仮想化された 3G Radio Network Controller(RNC)に加え、LTE と LTE-Advanced Radio Access Network の仮想化された概念立証が含まれます。この LTE コンポーネントには、世界最大の 10 社のモバイル通信事業者のうち 8 社で展開されているアルカテル・ルーセントの LTE ソフトウェアと共に、ベル研究所の先進的ワイヤレス・アルゴリズムが活用されています。

クラウドの効率性を活用するには、機能を担うソフトウェアをクラウド・ネットワーク上に搭載、管理し、オーケストレーションを行い、かつ最適化する必要があります。アルカテル・ルーセントは米国ネイパールの Cloud Innovation Centre において、仮想化されたアプリケーションの搭載と管理に [CloudBand 2.0](#) NFV プラットフォームを使用しています。バージョン 2.0 はより大きなネットワーク制御、業界のオープン規格へのより幅広い対応、およびネットワーク機能仮想化を含めて拡張されています。またこれには、アルカテル・ルーセントの Software Defined Networking(SDN)ベンチャー、[Nuage Networks](#) が提供する Virtual Service Platform(VSP)も含まれています。Nuage Networks の SDN ソリューションは高度に自動化された、プログラム可能な、また応答性に優れたネットワークを提供し、クラウド時代の IT と通信アプリケーションを支えます。

アルカテル・ルーセントのネットワーク機能仮想化(NFV)は、欧州電気通信標準化機構(ETSI)による NFV のビジョンに沿ったものであり、アルカテル・ルーセントは現在、3 件の CloudBand NFV 顧客契約と 10 件の運用試験に対応しています。Nuage Networks の SDN ソリューションに関しては 20 件を超える運用試験が進行しており、同社は 4 件の契約を獲得しています。同社は ETSI の NFV 諮問委員会への積極的な参加と [CloudBand Ecosystem Program](#) 設立の両方を通じ、業界での NFV の発展に取り組んでいます。このプログラムの主要メンバーであり、オープンソース・ソリューションの有力プロバイダーである Red Hat は本日、同社の Red Hat Enterprise Linux OpenStack Platform がアルカテル・ルーセントの CloudBand NFV Platform の一部となることを発表しました。アルカテル・ルーセントは、NFV の普及に向けたお客様支援のための取り組みとして、導入プロセスのすべてにわたる幅広い専門的サービスとノウハウを提供しています。

#### コメント:

Heavy Reading 社シニアアナリストであるキャロライン・チャペル(Caroline Chappell)氏はつぎのように述べています。

「NFV はモバイル通信事業者にとって魅力的な技術です。NFV を SDN と組み合わせることによって、柔軟かつより迅速な新しいサービスの提供が可能になり、収益生成や新市場への進出にとって追い風となります。

す。通信事業者が LTE へと移行し、この技術を最大限に活用することを求めている現在、NFV の登場は時宜にかなったものです。しかし LTE のための仮想化されたネットワーク機能に関しては、仮想化されていないネットワークと同等の内容を持つと共に、パフォーマンスに対する厳しい要件を満たしていることが不可欠です。NFV はまた通信事業者にとって、ネットワーク運営を再検討し、運営コストを引き下げる機会も提供します。アルカテル・ルーセントの NFV に関する理解は業界をリードしており、同社は通信事業者の NFV 導入を支援するうえで最適な位置付けにあります。」

アルカテル・ルーセント最高技術責任者(CTO)兼ベル研究所所長であるマーカス・ウェルドン(Marcus Weldon)は次のように述べています。

「通信事業者の置かれている状況はさまざまであり、各社が独自のビジネス面での優先項目や自社のネットワークと運営の対応状況に基づいた NFV 導入を求めています。アルカテル・ルーセントは IP に関する強力な基盤を発展させ、真にキャリアグレードのクラウド・ネットワーク・ソリューションを構築するため、IP と IT のそれぞれ最良の部分を組み合わせ、オープンな SDN と NFV のアーキテクチャを開発しました。仮想化された通信アプリケーションへの投資前倒し、CloudBand 2.0 プラットフォーム、および SDN ベンチャーである Nuage Networks は、アルカテル・ルーセントが通信事業者によるオープン、敏速、かつ効率的なクラウド環境構築を、それぞれの事業者が求めるペースに基づいて支援できることを明確に裏付けています。」

#### 追加情報:

- [Mobile Meets Cloud\(モバイルとクラウドの出会い\)](#)
- [アルカテル・ルーセントの NFV ソリューション](#)
- [IP モバイルコア](#)
- [IP モバイルコアのインフォグラフィック](#)
- [仮想化 IMS \(vIMS\)](#)
- [Ultra-Broadband for Mobile Operators](#)
- [CloudBand](#)
- [CloudBand Ecosystem Program](#)
- [Nuage Networks](#)
- [Mobile Meets Cloud \(モバイルとクラウドの出会い\)ビデオ](#)
- [Alcatel-Lucent Mobile World Congress ウェブサイト](#)
- Alcatel-Lucent at Mobile World Congress on Twitter using #ALUMWC

原文: [Alcatel-Lucent delivers suite of virtualized network functions, ushering in the next phase of mobile ultra-broadband for service providers](#)

#### <アルカテル・ルーセントについて>

アルカテル・ルーセント(Alcatel-Lucent)はグローバル通信の分野をリードする企業であり、IP およびクラウド・ネットワーキングの製品や革新的なソリューションを提供しています。また、サービスプロバイダとそのお客様、世界中の各種法人及び政府機関に対し、超高速ブロードバンドの無線/固定アクセスを提供しています。

アルカテル・ルーセントは、音声電話技術からデータ、ビデオ、情報の高速デジタル・デリバリーへ移行しつつある業界を牽引しています。これを支えるのはベル研究所です。ベル研究所はアルカテル・ルーセントが擁する研究所で、世界最先端の研究開発機関の一つであり、数えきれないほど多くの技術革新によりネットワーキングと通信業界の形成を担ってきました。アルカテル・ルーセントは、これまでの技術革新が認められ、トムソン・ロイター社が世界で最も革新的な企業 100 社を選出する「Top100 グローバル・イノベーター」の 1 社に選出されました。また、MIT テクノロジー・レビュー誌による「世界で最も革新的な企業」50 社の 2012 年度ランキングにも選出されています。さらに、ダウ・ジョーンズ社の「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス 2013」において、技術ハードウェア & 装置部門のインダストリー・グループ・リーダーに選定されています。アルカテル・ルーセントは、「コネクテッド・ワールド(つながった世界)」という企業ミッションのとおり、グローバル・コミュニケーションをより持続可能に、より利用しやすく、そしてよりつながりやすいものにしてまいります。

アルカテル・ルーセントはフランスのパリに本社を構える法人で、2013年の売上高は144億ユーロ。ユーロネクスト・パリ、ニューヨーク証券取引所に上場しています。

URL: <http://www.alcatel-lucent.com> / ブログ: <http://www.alcatel-lucent.com/blog/>

ツイッター: [http://twitter.com/Alcatel\\_Lucent](http://twitter.com/Alcatel_Lucent)

<日本アルカテル・ルーセント株式会社について>

日本アルカテル・ルーセント株式会社は、次世代のネットワーク・サービスを中心とした固定/無線アクセス、IP、光伝送、アプリケーション、エンタープライズの事業分野で関連機器及びプロフェッショナルサービス、インテグレーション、保守を提供し、国内大手通信事業者をはじめ、各種法人、政府機関など幅広いお客様をサポートしています。

所在地: 〒141-6006 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 6F / 代表取締役社長: ニコラ・ブーベロ (Nicolas Bouverot) / 資本金: 4 億円 / URL (日本サイト): <http://www.alcatel-lucent.co.jp>

.....  
本件に関するお問い合わせ先:

日本アルカテル・ルーセント株式会社

コミュニケーション部 クルザーチエ・キャロリーヌ

TEL: 03-6431-7000 FAX: 03-6431-7024

E-mail: [jpmarcom@alcatel-lucent.com](mailto:jpmarcom@alcatel-lucent.com)  
.....